



Cisco Configuration Professional ユーザ インターフェイス ガイド

**【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。**

**本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。**

本書に記載されている製品に関する仕様および情報は、予告なしに変更されることがあります。本書内の記述、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えられていますが、その提供にあたって、明示または黙示のいかなる種類の保証もいたしません。製品の使用についてのすべての責任はユーザにあります。

付属製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に同梱された情報パッケージに明記されており、この参照によってこの文書に組み込まれます。ソフトウェア ライセンスまたは限定保証が見つからない場合は、CISCO の担当者に連絡して入手してください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、カリフォルニア大学バークレー校 (UCB) により、UNIX オペレーティング システムの UCB パブリック ドメイン バージョンの一部として開発されたプログラムを最適化したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

この文書中の別段の保証にかかわらず、これらの供給業者のすべての文書ファイルおよびソフトウェアは、瑕疵を問わない条件で「現状のまま」提供されます。CISCO と前記の供給業者は、商品性、特定目的への適合性、および非侵害性に関する保証、または取引、使用、または売上の過程で生じる保証などを含めて、明示または黙示のすべての保証を否認するものとします。

CISCO およびその供給業者は、本書の使用または使用不可から生じる利益損失またはデータの滅失毀損などを含む、いかなる間接損害 (CONSEQUENTIAL DAMAGES) もしくは付随的損害に対して、CISCO またはその供給業者がそのような損害が発生する可能性を通知されていた場合であっても、いっさい責任を負わないものとします。

CCVP, the Cisco logo, and Welcome to the Human Network are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0711R)

この文書で使用されているすべてのインターネット プロトコル (IP) アドレスは実在のアドレスではありません。この文書に含まれるサンプル、コマンド出力例、図はすべて具体的な例を示す目的のみ使用されています。これらの図に実際の IP アドレスが使用されているとしても、これらは意図的ではなく、偶然に過ぎません。

Cisco Configuration Professional ユーザ インターフェイス ガイド
Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社
All rights reserved.



CONTENTS

CHAPTER 1

Cisco Configuration Professional ユーザ インターフェイス 1-1

ウィンドウのレイアウト 1-2

メニューバー 1-3

ツールバー 1-5

機能バー 1-6

INDEX

索引



Cisco Configuration Professional ユーザ インターフェイス

Cisco Configuration Professional (Cisco CP) では、1 つのツールでデバイスの設定と管理の両方を行えるので、複数のデバイス マネージャを使用する必要がなくなります。

以降のセクションでは、Cisco Configuration Professional のユーザ インターフェイスについて説明します。

- [ウィンドウのレイアウト](#)
- [メニューバー](#)
- [ツールバー](#)
- [機能バー](#)

ウィンドウのレイアウト

ユーザ インターフェイスは、ネットワーク機能を簡単に管理できるようになっています。ユーザ インターフェイスの主要な構成要素は、次のとおりです。

メニュー バー：ウィンドウの上部にあり、さまざまなメニューが並んでいます。アプリケーション サービス、開いているウィンドウの一覧、およびオンライン ヘルプが提供されます。

ツールバー：メニュー バーのすぐ下にあり、さまざまなアイコンが並んでいます。それらのアイコンは、頻繁に使用されるアプリケーション サービスや、頻繁に設定されるネットワーク機能を示しています。

機能バー：ワークスペースの左側のスケーラブルなパネルで、設定するネットワーク機能を選択できます。

コンテンツ ペイン：ワークスペースの右側の部分で、ウィンドウが表示されます。ここでは、レポートを参照し、ネットワーク機能を設定するための情報を入力します。

ステータス バー：ウィンドウの下部にあるバーです。アプリケーションのステータスが表示されます。

メニュー バー

アプリケーション サービスを提供するウィンドウの上部にあり、さまざまなメニューが並んでいます。

表 1-1 メニュー バー

メニュー	説明
アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> 新しいコミュニティを作成したり、既存のコミュニティを選択したりします。 デバイスの実行コンフィギュレーションを PC 上のファイルに保存します。 実行コンフィギュレーションをスタートアップコンフィギュレーションに書き込みます。 フラッシュメモリ内のファイルを管理します。
表示 (最初に、表示するルータを指定するために使用するコミュニティ選択ウィンドウを表示)	<ul style="list-style-type: none"> 選択されたルータの実行コンフィギュレーションを表示します。 メニューから選択された <code>show</code> コマンドの結果を表示します。 <pre>show Flash show startup-config show access-lists show diag show interfaces show version show tech-support show environment</pre> デフォルトのアクセス リスト ルール セットを表示します。
ツール	<ul style="list-style-type: none"> デバイス ライセンスをサポートします。 無線デバイス管理を可能にします。 Telnet を起動するための DOS コマンド ウィンドウを表示します。





表 1-1 メニュー バー (続き)

メニュー	説明
ヘルプ	<ul style="list-style-type: none">ヘルプ システムを表示します。入門用のビデオ チュートリアルを表示します。Cisco Configuration Professional に関するフィードバックを提出するためのフィードバック フォームを表示します。Cisco Configuration Professional のバージョン情報を表示します。

ツールバー

Cisco CP の各機能は、ウィンドウの上部のツールバーから使用できます。表 1-2 には、これらのツールについての説明をまとめてあります。




表 1-2 ツールバー

ツール アイコン	ツール名	説明
	コミュニティの選択 / 作成	[コミュニティの選択 / 作成] ウィンドウで新しいコミュニティを作成するか、既存のコミュニティを修正します。
	PC への実行コンフィギュレーションの保存	アクティブなデバイスの実行コンフィギュレーションを PC 上のテキスト ファイルにコピーします。
	スタートアップへの書き込み	選択されたデバイスの実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションに書き込みます。
	ヘルプ	オンライン ヘルプを開き、アクティブなウィンドウについての説明を表示します。アクティブなウィンドウがない場合は、概要のトピックが表示されます。

機能バー

デバイスの設定作業および管理作業を表すメニューごとにグループ化された、次の機能を選択できます。

表 1-3 機能バー

機能 アイコン	機能名	説明
	ホーム	コミュニティを作成します。コンテンツ ペインに表示されたデバイスのコミュニティを修正するには、この機能グループのダッシュボードを使用します。
	設定	データ ルーティングとネットワーク セキュリティを設定します。また、修正する設定データの種類を選択し、ワークスペースに設定データを入力します。
	監視	デバイスのステータスをネットワークに表示します。



INDEX

- S
- show コマンド 1-3
- T
- Telnet 1-3
- あ
- アクセス リスト ルール セット 1-3
- き
- 機能バー 1-2
- こ
- コミュニティ
- 作成 1-3
 - 選択 1-3
- コンテンツ ペイン 1-2
- し
- 実行コンフィギュレーション
- 表示 1-3
 - ファイルに保存 1-3
- す
- スタートアップ コンフィギュレーション
- ファイルに書き込み 1-3
- ステータス バー 1-2
- た
- ダッシュボード 1-6
- つ
- ツールバー 1-2
- は
- バージョン情報 1-4
- ふ
- フラッシュ 1-3

へ

ヘルプシステム

表示 1-4

む

無線デバイス 1-3

め

メニューバー 1-2

ら

ライセンス 1-3

る

ルールセット 1-3